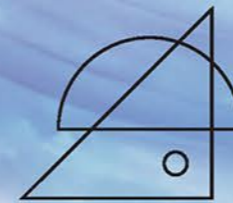








TECHNICAL DATA



TECHNICAL DATA
技術資料

従来工法・仕様	姿 図	新工法 提案	姿 図	概要説明・特長	新工法の評価(対従来工法) Q=品質 C=コスト D=工程・工期 S=安全 E=環境
⑩ グラスボックス グラスボードに鉄板で上下の面と4隅を補強したBOX		スリムBOX P-13 参照		チャンパの上下の面と4隅の鉄板を無くしたスリムなボックス。 30%の軽量化	Q: 材料と加工数を減らしながら、従来持つ強度とスペックは維持。 C: 材料・加工数の削減によるコスト縮減 D: 軽量で作業性が良い。 S: 軽量化により、足場上での作業効率を高める。 E: 材料(資源)の削減
⑪ ダンパー 標準の長さ(L寸)は200~300L (VD・CD・MD)		フラットダンパー P-14 参照		角パイプ40X20のフレームに組み込み厚みが薄い(20mm)ダンパー。 コンパクトで狭い場所に対応	Q: 各種機能を堅持 C: 資材の省力化・コンパクト化によるコスト縮減 D: 製品の軽量・コンパクト化による施工短縮 S: ダンパー幅が狭いので、機械室等狭い場所での取付が容易。 E: 各部材は再利用、在庫管理可能な部材構成になっている。